

(別紙1)

尼崎市支え合いを育む人づくり支援事業 教育・研究活動事業実績報告書

| | | | |
|----------------------|--|----------------------------------|--------------------|
| 教育・研究活動名 | 絵本を通して防災理解を広めるプロジェクト（オリジナル絵本の作成） | | |
| 申請大学・高校等名 | 大学及び 高校等名 | 関西国際大学 | |
| | 活動 グループ名 | 児童文化研究会 | 参加学生 等人数 27人 |
| 指導責任者名 及び連絡先 | 学部・学科等 名称 | 教育学部教育福祉学科 | |
| | 責任者氏名 | 椋田 善之 | 連絡先 電話番号 |
| | E-mail | | |
| 協働する市民活動団 体及び代表者名 | 団体名 | 紙芝居サークルどんぐりの会 / 読み聞かせグループ ハートフリー | |
| | 代表者氏名 | 中嶋 裕子・今福 | 連絡先 電話番号 |
| | E-mail | | |
| 教育・研究活動 目標 | 様々な災害が多発している昨今、災害に向けた防災の取り組みを行うことが各地域で求められている。特に大学生は、保育士・幼稚園教諭・小学校教諭等を目指す者として、地震などの災害が起こった際、どのように子どもの命を守り抜くかについて今一度、検討していく必要がある。そこで、本プロジェクトでは、地域の実態や子どもの防災に対する現状を把握した上で地域の子どもたちに向けたオリジナル紙芝居を作成し、園での読み聞かせを実施することを目的とする。 | | |
| 活動内容及び 実績、評価 | <p><活動実績></p> <p>4/8 すまいるファンファン アミング潮江商店街イベント 7/3 アミング潮江商店街 夏祭り 8/16 小田南生涯学習プラザ夏まつり 12/17 小田南生涯学習プラザ クリスマス 12/18 尼崎キューズモール「キューズモールであそぼ」 など 2/3 尼崎近郊での活動報告会 および 尼崎市長期実践型インターンシップ報告会における活動のポスター発表</p> <p>これまでアミング潮江商店街でのイベントにおいて、防災に関する紙芝居である「もしももしものもしもんが、きた!」を活用し、読み聞かせを行うことによって幼児・児童への防災理解を広めてきた。また、新たな取り組みとして、ペーパースーツ動画を作成し、地域サークルの方々に観てもらうことで、さらなる改善にあたっている。イベントではトータル100名以上の子どもたちに向けた紙芝居やペーパースーツの実践ができ、振り返りにおいて、「子どもたちはとても集中して作品を見て、興味津々だったのが有難かったです」という学生からの意見が出ていた。</p> <p>どんぐりの会の皆さまには、アミング潮江商店街のイベントに参加していただき、アドバイスをいただいた。その際、読み聞かせを行う際の向きや絵本の台の置き方、ペーパースーツの見せ方などといったことを共有していただいた。また、ハー</p> | | |



トフリーの皆さまには、Youtubeにアップした動画(<https://youtu.be/IWoETsbss4>)を観ていただき、その感想を以下のようにいただいた。

・もしものもしもと子どもたちにすーっと受け入れられるペープサートが素敵！ただ、小さなスマホで観ていたからか、反射があり、見にくいのでペープサートの角度を変えることができればいいのではないのでしょうか。

・少し気になることばがあり子どもが「うん」⇒「はい」先生が「落ち着いて」⇒「大丈夫だよ」に変えてみるのはどうでしょうか？

・とにかく、これを企画して、制作して、演じて・・・と最後までやり切って完成させることが本当に素晴らしいです。なかなかこういうものは完成までたどり着けないことが多々ありますので。



関西国際大学 児童文化研究会 防災ペープサートの動画

以上の活動から、想定していた活動以上の成果として、動画の作成や想定以上の多くの子どもたちに向けた紙芝居の読み聞かせを実施することができたと考える。

・地域イベントの中で、歌遊びを交え、紙芝居やペープサートをすることで、子ども達を連れた家族の集客につながり、イベントの活性化にも貢献できた。また、イベントの中で楽しく安全教育を行うことで子どもたちも素直に受け入れることができているように思える。

・ただ、この活動が防災の意識にどれくらい繋がっているのかは調査などを行ってみたい限りわからないため、引き続き、絵本なども活用しながら、子どもや保護者のさらなる防災意識の変容の解明に努めていきたい。

・ペープサートの動画を作成し、限定公開することができたが、念のため著作権の使用許諾を取ったところ、出版社よりペープサートの作成も動画作成も許可が下りず、公開することができなかった。著作権等の認識が甘かったことについて反省し、今後は事前の確認、オリジナル作品の作成を行う。

※ 報告書の内容及び掲載写真は、市報、HP等の市の発行する媒体への掲載される場合がありますので、事前に学生等の同意を得た上で、提出をお願いします。